



＜三条市未来経済協創タスクフォース 雇用競争力強化ワーキンググループ-第4回-＞
本日の主な論点（ご議論いただきたい事項）

令和4年10月28日
三条市 経済部商工課

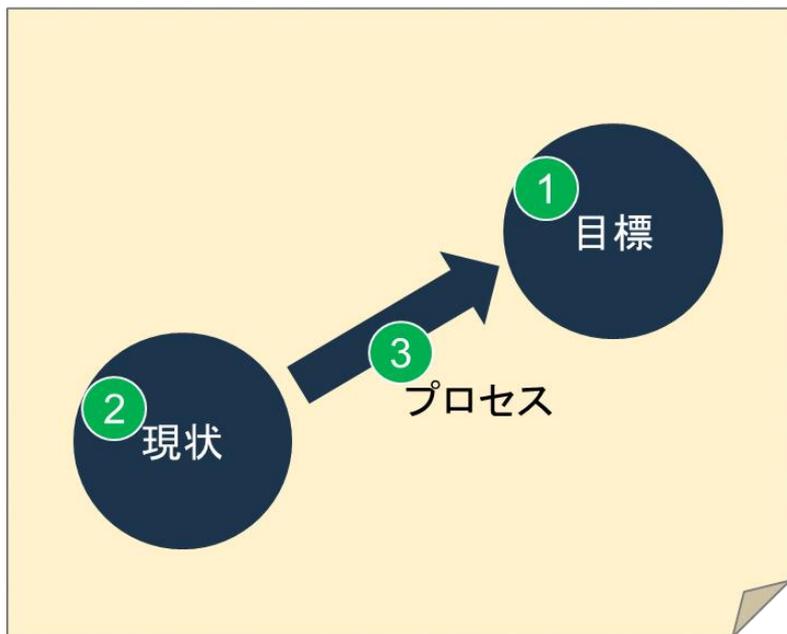
これまでの議論の振り返り

検討の全体像

労働環境・雇用競争力の観点から、目指す姿と現状の差分を明確化し、

改善のための打ち手検討を進めます

イメージ図



検討項目

- 1 目標
 - 定性：三条市として目指す姿
 - 定量：市全体／各社などにおける目標値について
- 2 現状
 - 現状の強み／課題
- 3 プロセス
 - 今後の課題解決に向けた打ち手

上記のほかにも、“雇用競争力強化”に関してお考えがあれば幅広く議論させてください。

第1回議論（8/1）の振り返り-委員ごとのご意見-

年間休日数の少なさは明確な課題として複数の委員から挙げられた。
異なる組織や立場による多様な視点からご意見を頂いた。

目標

現状

<ul style="list-style-type: none"> 「三条市で働きたい」ではなく、「三条市のこの企業で働きたい」と思われる企業を増やしたい 	<ul style="list-style-type: none"> 年間休日数の少なさが三条市の弱み 一般認知度が高い企業に採用人気が集中 地域で見るため「三条市」にこだわる人は少ない
<ul style="list-style-type: none"> 女性の採用数を増やしたい 女性の働きやすい環境を整備したい（産休・育休／介護、不在時の臨時募集など） 	<ul style="list-style-type: none"> 休日が少ない 製造業では単純作業の繰り返して、求職者のニーズと合わなくなってきている
<ul style="list-style-type: none"> 新潟県内企業との競争ではなく、全国企業との採用競争に勝つ必要がある 	<ul style="list-style-type: none"> 全国企業との採用競争がより激化してきている 首都圏などで転勤がない企業などの方が自社より魅力的に見えてしまう
<ul style="list-style-type: none"> 若者の交流人口を増加させたい 競い合う風土の醸成／起業数の増加も目指したい 	<ul style="list-style-type: none"> 休日が少ない／独身者が多い／専門学校がない／後継者不在・廃業してしまう企業がある 生活圏が拡大／ネット販売などは増加
<ul style="list-style-type: none"> 新卒で営業職の採用を増加させたい シニア人材の活用を促進したい 	<ul style="list-style-type: none"> 県内の学生で転勤をしたくない人が増加 シニア人材をうまく活用しきれない
<ul style="list-style-type: none"> 製造業と卸売業が強みだが、今後企業誘致などで産業構造を変えていくことも必要か 教育環境を含む街づくりで魅力化を進めるべき 	<ul style="list-style-type: none"> 金属/プラスチック加工業種の比率が高い IT関連企業の比率が非常に少ない 子育て世代は三条市ではなく新潟市内に居住する

第2回議論（9/1）の振り返り-委員ごとのご意見-

企業の認知度向上／暮らしを含めた魅力の整理と訴求が十分に出来ていない。

課題

原因

<ul style="list-style-type: none">企業の認知度が低い魅力が伝わっておらず、求人を出しても応募が無い	<ul style="list-style-type: none">ブランドがない企業は訴求が難しい「三条お仕事ナビ」が十分に活用されていない（検索でも、サイトに行き着くのが難しいのが現状）
<ul style="list-style-type: none">女性の採用数を増やしたい女性の働きやすい環境を整備したい（産休・育休／介護、不在時の臨時募集など）	<ul style="list-style-type: none">他の企業との差別化が出来ない“自由な働き方”が実現できていない（企業側の視点で、求職者側のニーズ把握が難しい）
<ul style="list-style-type: none">企業の一般認知度が低い・魅力が伝えられない既存の求人サイトを活用しても採れない	<ul style="list-style-type: none">企業の魅力が伝えられていない採用に従事する社員は「三条お仕事ナビ」を知らなかった
<ul style="list-style-type: none">地域の魅力が伝わっていない	<ul style="list-style-type: none">ワークライフバランスのライフの部分が訴求できていない
<ul style="list-style-type: none">企業の独自性を表現する仕掛けがない	<ul style="list-style-type: none">ワーク・シェアリング、リテンション、リファラル採用、シルバー人材の活用などの認識不足ホームページがない企業は学生に訴求出来ない採用に関するページが充実していない

第3回議論（10/4）の振り返り-委員ごとのご意見-

課題

打ち手案

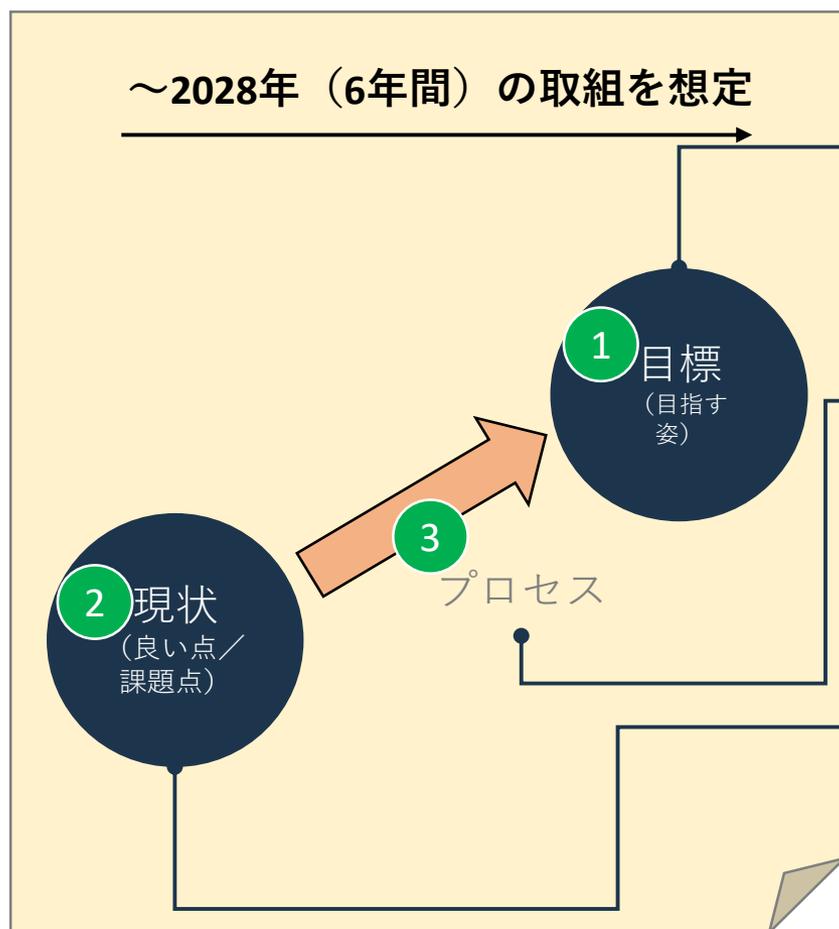
<ul style="list-style-type: none">• 地域企業の認知度不足• 多様な人材不足• 業務内容の魅力不足	<ul style="list-style-type: none">• 企業の認知度向上（オウンドメディア・SNS等）• 職場環境改善のアドバイザー派遣／業務効率化• ブランディング（伝統工業をおしゃれに発信等）
<ul style="list-style-type: none">• 女性の採用数を増やしたい• 新卒採用を行っても中小零細企業では余力がなく、育成体制が整っていない	<ul style="list-style-type: none">• 複数企業を横断して、地域で人材を育成したり、交流する仕組みがあるとよい
<ul style="list-style-type: none">• 企業の魅力が伝えられていない• 採用に従事する社員は「三条お仕事ナビ」を知らなかった	<ul style="list-style-type: none">• 企業の認知度向上（オウンドメディア・SNS・PRアンバサダーの活用等）• 三条市のものづくりの魅力付け（体感イベント）
<ul style="list-style-type: none">• ワークライフバランスのライフの部分が訴求できていない	<ul style="list-style-type: none">• ライフワークバランスの充実（子育て支援）• 産業カレンダーの廃止
<ul style="list-style-type: none">• ワーク・シェアリング、リテンション、リファラル採用、シルバー人材の活用などの認識不足• ホームページがない企業は学生に訴求出来ない• 採用に関するページが充実していない	<ul style="list-style-type: none">• 住みよい街としてのブランド化• 子育て世代の定着促進（教育環境の充実）• 会社の魅力・ビジョンを従業員に徹底• 紹介採用（リファラル採用）の強化

第1回・2回議論の振り返り-目標と現状、課題の原因初期的まとめ-

目標に対する課題と原因を踏まえ、打ち手の具体策についての検討が必要。

イメージ図

概要



- 県内外を含む他地域に対する**採用競争力の強化**
- **若手 / 女性 / シニア**など様々な人材がはたらきやすい職場環境の実現
- **起業や競争**などチャレンジを促す職場環境
- 製造業 / 卸売業に加え、**新たな産業**の柱の確立
- **教育環境**など、街の魅力の向上

- **労務環境の改善**：ワークライフバランスの改善
- **魅力の整理と発信**：マス発信 / 個別紹介など

良い点

- **ネット販売**等新たな商売の仕方の拡大
- **生活圏拡大**による他地域から従事者増加

課題点

- **休日数の少なさ**
- **小規模・下請け企業**が多い産業構造
- **製造業** (特に単純作業の反復) の**人気減**
- 多くの企業の**一般認知度の低さ**
- 転勤無など**大企業の働き方の柔軟性向上**

WG議論を踏まえた打ち手の方向性

「労務環境の改善」と「求職者に対する魅力の発信」を“両輪”で進めることが大方針となりそう。
雇用競争力の強化

労務環境の改善

求職者に対する魅力の発信

A

衛生要因
の改善

- ワークライフバランス改善
 - 産業カレンダーの廃止
 - 生産性の向上（※TFで議論）
- 多様な人材の活躍促進
 - 女性／シニアの活躍

B

動機づけ
要因
の改善

- 人材育成の充実
 - 中小零細企業1社では対応が難しい研修を企業合同で実施する等

C

情報発信

- What?（何を？）
 - 仕事の魅力
 - 暮らしの魅力
- How?（どのように？）
 - オウンドメディア（お仕事ナビ）
 - SNS 等

D

企業・大学連携の強化

産学連携実習を梃子にした「大学生に対する情報発信」・「大学生のニーズの把握」等

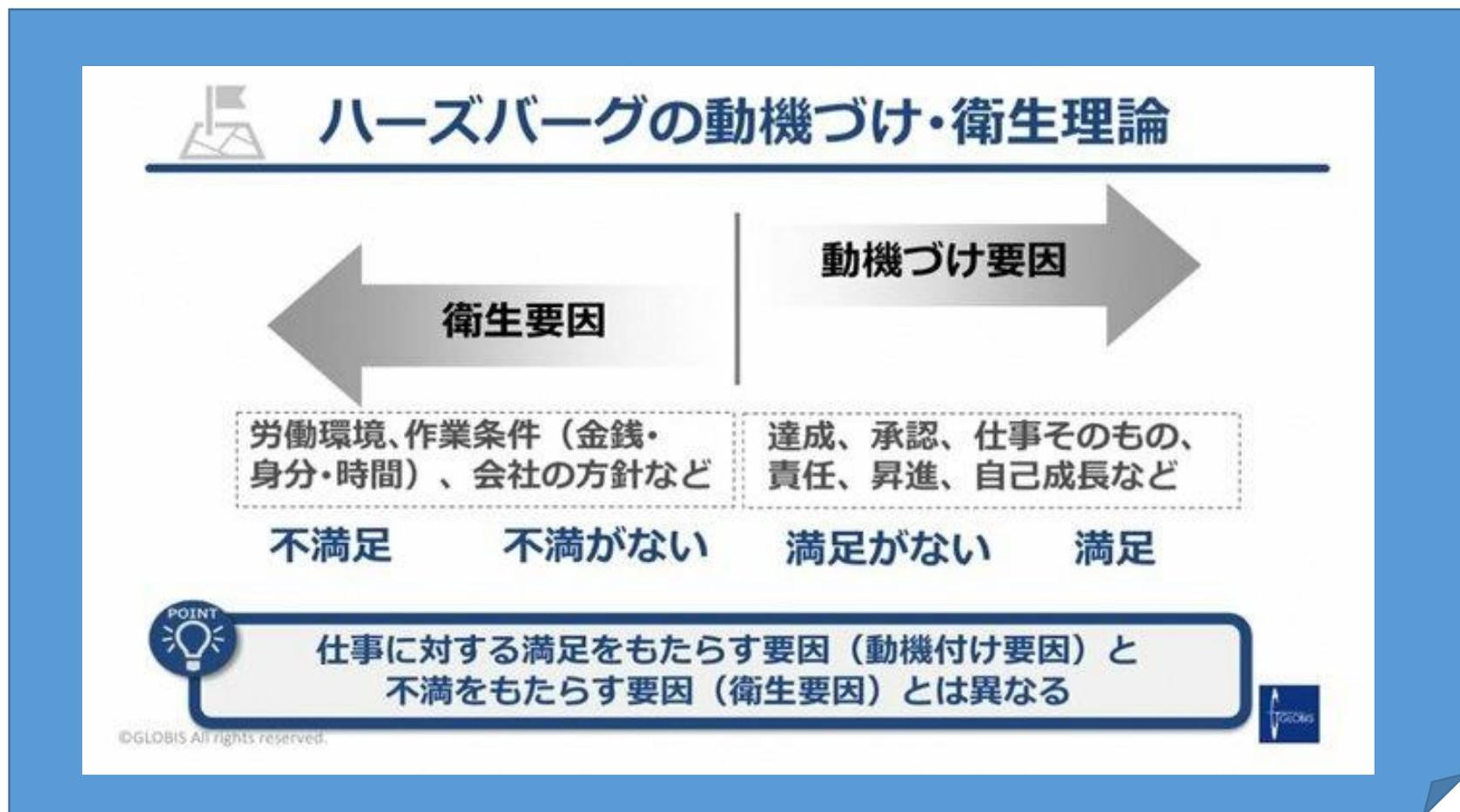
E

企業・高校連携の強化

就職指導を行う高校に対する情報提供やコミュニケーション等

参考) 動機づけ・衛生理論

モチベーションの向上には動機づけ要因と衛生要因観点からの検討も有効。



出典：GLOBIS 学び放題「組織行動とリーダーシップ」

参考：三条市の雇用環境に関する課題意識（タスクフォース初回コメントより）

実感として採用の難易度が高く、離職者が増加している。報酬水準向上ややりがいの提示などの具体的な対応も出来ておらず、女性の雇用増などの課題も感じている。

- **県外から人を採用できない**
 - ・ どうしたら県外から人を採れるかわからない
- **若年層の退職が増えている**
 - ・ 若い職人のリテンションが課題
 - ・ 理由があれば出戻りを許す制度も必要
- **女性の職人が居ない**
 - ・ 典型的な“3K職場”ともいえる環境のため、女性の職人が少ないことが課題
- **給料が上がらない**
 - ・ 委託加工中心の企業がいかにして労働生産性を高め給料を上げるか
- **三条市で働くとなれるかというビジョンを示せていない**
 - ・ 採用の難しさとして、三条市で働くことの意義を深掘りできていない
- **仕事の目的を見いだせない**
 - ・ 最終製品が見えるB to Cであればイメージも湧くが、B to Bが何を目指すか示しにくい



三条市未来経済共創タスクフォース-第1回-(7月19日)より

参考：三条市の雇用環境に関する課題意識（各種データ、企業ヒアリングより）

- データによる客観的事実として人手不足と若年層の流出が明らかである。
- 賃金（＝経済的）、休日（＝ワークライフバランス）、人材育成（＝成長できる職場か否か）の面で改善の余地がありそう。

□ 働き手の減少、地場産業の人手不足

- 少子高齢化・人口減少社会の進展により、労働力人口が減少。働き手の確保が困難になるおそれ。
- 近年、恒常的に管内の有効求人倍率が高く（特に製造業系）、人材不足が事業活動の足枷になりかねない状況。
- 故に、目の前の仕事を回すのに手一杯で、新規事業等に取り組む人的余裕などが無い旨の声もあり。

□ 若年層の流出

- 大学等への進学を契機とする市外県外への人口流出とその後の復元力の弱さによる若年層の転出超過が顕著（特に女性）。

□ 賃金

- 労働市場が需要過多の状況にも関わらず、賃金水準は上がっていない模様。

□ 休日

- 産業カレンダーや業界の慣習に準拠し、休日数が110日前後の企業が一定数存在。
※雇用競争力という観点で市場の水準と比較した場合、望ましい水準といえるか。

□ 人材育成

- 人材育成を体系的に行えているところは少数。中小規模の企業が多く、ノウハウが確立されていない模様。

□ 経営資源としての“人”

- 人が重要な経営資源だと考える企業が圧倒的に多い。一方で、それに報いるような取組ができているところは多くない。

本日の議論内容

本日の位置づけ

前回までの議論を踏まえた、**アクションプランの検討**を行います。

会議体

検討スケジュール



10/24(月)三条市へメール提出ください。

3回のミーティングでの検討を踏まえ、アクションプラン(案)を検討・記入してください。

対象施策	アクションプラン					
	総合計画対象期間					
	前期			後期		
	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年
XXX						
XXX						
XXX						
XXX						
XXX						

ワークシートの体裁にこだわらずに記入いただいても構いません

10/24(月)三条市へメール提出ください。

3回のミーティングでの検討を踏まえ、アクションプラン（案）を検討・記入してください。

アクションプラン

領域	施策	総合計画対象期間					
		前期			後期		
		2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年
A 衛生要因	ワークライフバランスの改善	WLB改善モデル企業施策立ち上げ	モデル企業の情報発信・対象企業の拡大	Xxx		Xxx	
		産業カレンダー 休日110日に改善	産業カレンダー 廃止	Xxx		Xxx	
B 動機づけ要因	育成体系の充実	企業連携人材育成施策立ち上げ	初年度実施	Xxx		Xxx	
C 情報発信	企業の魅力発信	情報発信モデル企業施策	モデル企業の情報発信・対象企業の拡大	Xxx		Xxx	
	暮らしの魅力発信	移住などに係る他部署との連携	Xxx	Xxx	Xxx		
D 大学連携	大学連携企画の具体化	Xxx		Xxx			

記載のイメージ

ワークシートの体裁にこだわらずに記入いただいて構いません

次回予告 (Next Step)

本日の位置づけ

WGとTFの議論の結果を統合した資料をもとに、
“三条市未来経済協創タスクフォース”の最終成果物作成に向けた議論を行います。

会議体

検討スケジュール





三条市
SANJO CITY